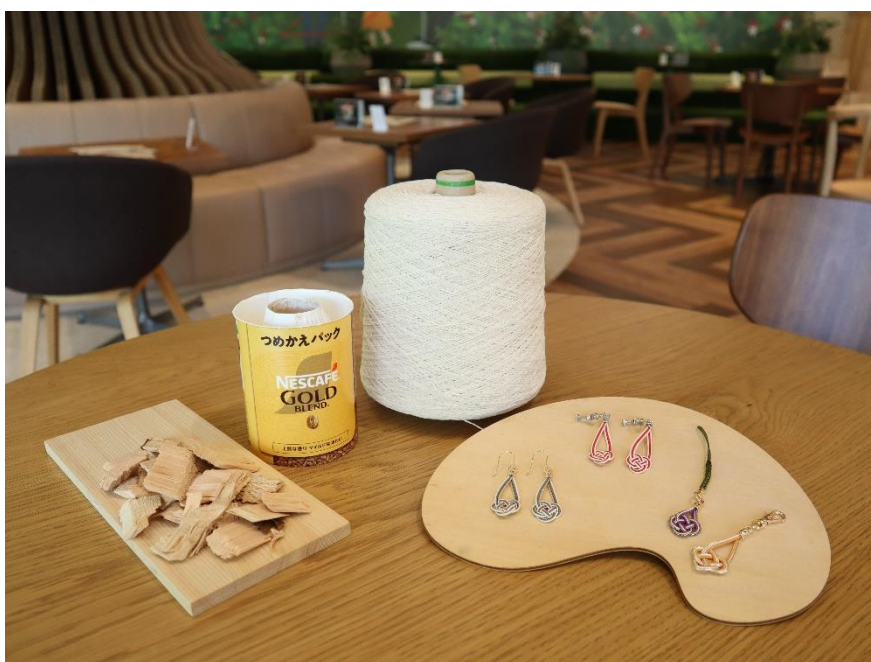


「ネスカフェ」を選ぶ、という小さな行動が サステナブルな未来へつながることを体験できる ワークショップを、ネスカフェ 原宿で順次開催

～ 9月22日(日)は、「ネスカフェ」の紙パッケージをアップサイクルした紙糸を使用する
「東京水引」オリジナルアクセサリ手作り体験 ～

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:深谷 龍彦、以下「ネスレ日本」)は、「ネスカフェ」のサステナブルな活動を楽しく体験できる一般消費者向けワークショップを、9月以降順次「ネスカフェ原宿」で開催していき、その皮切りとして9月22日(日)の「東京水引」オリジナルアクセサリ手作り体験を開催します。



「ネスカフェ 原宿」では、「ネスカフェ」を選ぶ、という小さな行動がサステナブルな未来へつながることを知ることができます。また、「ネスカフェ」の新しい一面を発見する場として、様々な体験型コンテンツを提供しています。多くの方が、体験を通じて、新たに自分の好きなことを発見し、前向きな気持ちになり、その経験を周りへとシェアすることで、その輪を広げていけるようなお店を目指しています。これまでに、若手バリスタが監修・考案した「ネスカフェ」アレンジドリンクをはじめ、「ネスカフェ」の空き瓶でつくる”苔テラリウム”ワークショップ、自分だけの詰め替え用オリジナルデザインボトルを作れるサービス「ネスカフェヒーローボトルプロジェクト」(※参考資料)などを展開し、好評を得てきました。

今回、サステナブルな未来への活動を展開する「ネスカフェ」の魅力を発信するため、9月22日(日)に、伝統工芸である水引細工のブランド「東京水引」とコラボレーションし、オリジナルアクセサリを手作りできる体験イベントを開催します。当ワークショップを通じて、気品がありながらも、遊び心を備えた「東京水引」のキーホルダーやピアスなど日常使いしやすいアイテムを身に着けることで、日々の暮らしにさらなる彩りが加わり、より前向きな気持ちで過ごすことができます。また、今回のイベントは、「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」の紙パッケージや間伐材をアップサイクルした紙糸を素材とするアップサイクル水引を使用しており、廃棄物の削減を目指すサーキュラーエコノミー構築に向けた活動の一つです。今後は、11月の加賀友禅体験の他、アーティストとのコラボレーション企画、沖縄コーヒーの試飲体験イベントなどを順次計画していきたいと考えています。

なお、ネスレは、「ネスカフェ」のコンセプト“Make your world”(※参考資料)において、これからも香りや味わいにこだわったおいしいコーヒーをお届けすること、そして、消費者がコーヒーを選ぶ際に、生産者や環境に配慮して作られたコーヒー豆を使った一杯を選ぶことが、“自分やその周りの世界を変える”きっかけとなることを伝えています。

■一般向けワークショップ開催概要

名称	伝統工芸「水引細工」手作り体験
内容	創作水引のブランド「東京水引」と「ネスカフェ 原宿」がコラボレーションした、オリジナルアクセサリ－を手作りできる体験型ワークショップ。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・アップサイクル水引と秋色カラー水引でつくる“あわじ結び”を体験することができる。 ・アップサイクル水引は、「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」の紙パッケージや間伐材をアップサイクルした紙糸を素材としており、「ネスカフェ」の活動を楽しみながら、知ることができる。
アイテム	キーホルダー2個 または ピアス左右1組
日時	2024年9月22日(日) 11時30分～13時00分 / 14時30分～16時00分
場所	ネスカフェ 原宿 (渋谷区神宮前 1-22-8)
定員	各回 10名
参加費	1,000円(税込/ドリンク1杯込み)
申込方法	ネスカフェ公式Instagramもしくは、ネスカフェ公式Xより、必要事項を入力の上、応募する。 ※先着順。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

※あわじ結びは、水引を左右から引っ張るとよりきつく結ばれることから縁起のよい結びと言われ、お祝いシーンに活用される結び方です。



使用済みの紙パッケージを回収する様子



紙資源や間伐材をもとに作られた紙糸



「東京水引」オリジナルアクセサリ－

なお、「ネスカフェ 原宿」は、一部のテーブル天板やユニフォームに「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」の紙パッケージをアップサイクルした素材を使用するなど、環境に配慮した店舗を体現しています。



「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」



「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」の紙パッケージを使用し、アップサイクルしたテーブルの天板



「ネスカフェ ゴールドブレンド エコ&システムパック(つめかえパック)」の紙パッケージを使用し、アップサイクルしたユニフォーム

参考資料

■東京水引

東京 目黒で生まれた創作水引のブランド。「いつも ココロ はずむ」をコンセプトとして制作活動に励んでいる。日本の伝統工芸である水引細工は、結納をはじめハレのイベントなどを彩ってきた歴史がある。東京水引のアーティスト 中村江美は、水引が備えるその気品を生かしながらも、新しい手法といろいろな素材との組み合わせにより、遊び心のある創作を心がけている。東京水引のアイテムが身の回りにあることにより、いつもの日常がなんだか華やいで楽しくなる。そんな想いを大切に活動している。

[TOKYO MIZUHIKI | 東京水引 | Meguro/Tokyo/JPN](#)

■「ネスカフェ」の歴史

1938年の誕生以来、サステナビリティをブランドの中心に据えてきたグローバルコーヒーブランド「ネスカフェ」

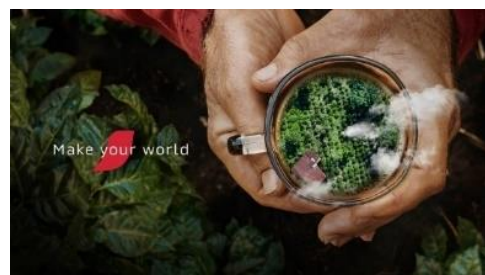
「ネスカフェ」は、1930年代に、コーヒー豆の大豊作と価格の暴落に頭を悩ませていたブラジル政府からの要請を受け、ネスレが保存に便利なソリュブルコーヒー(※1)を開発、製品化したことから1938年に誕生しました。社会課題の解決をきっかけに生まれた「ネスカフェ」は、常に皆様においしいコーヒーを提供するよう尽力し、進化し続けてきました。

「ネスカフェ」は、サステナビリティをブランドの中心に据えて発展し、現在では世界中で愛飲されるコーヒーブランドになりました。「ネスカフェ」のコーヒーは、世界中で毎秒6,000杯が飲まれており、ネスレは農園から一杯のカップに至るまで、人々の生活と地球にポジティブなインパクトを与えることを目指しています。

(※1)お湯などに溶かして飲む、粉末タイプのコーヒーのこと

「ネスカフェ」を選ぶ、という小さな行動がサステナブルな未来へつながる

ネスレ日本は、サステナビリティがブランドの中心にあることを訴求する「ネスカフェ」の新コンセプト“Make your world”の日本での展開にあたり、2023年秋より「ネスカフェ」の新ブランドコミュニケーションを開始しました。“Make your world”は、これからも皆様がおいしいコーヒーを飲み続けられる未来のために、グローバルコーヒーブランド「ネスカフェ」を通じてサステナビリティに取り組むことをネスレが表明するもので、これからも香りや味わいにこだわったおいしいコーヒーを皆様にお届けすること、また、皆様がコーヒーを選ぶ際に、生産者や環境に配慮して作られたコーヒー豆を使った一杯を選ぶことが、“自分やその周りの世界を変える”きっかけとなることを伝えています。



■「ネスカフェ ヒーローボトル プロジェクト」について

「ネスカフェ」の新ブランドメッセージ“そのコーヒーは、あなたをちょっとだけヒーローにする。”を、多くの方が体験を通じて自分事として楽しめるよう、世界初のサービスとして提供している「ネスカフェ ヒーローボトル プロジェクト」は、誰でもカンタンにスマートフォンから専用サイトにアクセスして楽しめます。モーション グラフィック クリエイターmoiさんが描き下ろした顔や服装などのイラストを自由に選ぶだけで、合計199万通り以上の組み合わせの中から、自分の名前が入った世界に一つだけの「ネスカフェ」詰め替え用オリジナルデザインボトルのラベル画像を簡単に作成することができます。作成した画像はご自身のスマートフォンの壁紙やSNSアイコンとして楽しむことも可能です。



2024年6月27日(木)発行のプレスリリース: https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20240627_nescafe